

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	地域振興課
事業名	自治会振興費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	7,875	7,875		7,875			7,875	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	7,875	7,875		7,875			7,875

事業概要	自治会活動を支援するため、自治会毎に、世帯数に応じ、活動費を支援する。	今年度見直し事項	
事業目的	「協働」のもっとも基本的なパートナーである自治会の活動を振興するために支援を行う。		
現状と背景	1世帯あたり700円(H21年度 103自治会、11,016世帯)を支出。組織率の低下など、自治会の維持は困難になりつつあるが、自治会活動は協働のまちづくりにとって重要な役割を果たしている。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	収税課
事業名	市税等過誤納金還付金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	16,500	21,137		15,500			15,500	▲ 1,000
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	16,500	21,137		15,500			15,500

事業概要	既に納付されていた税金に、納め過ぎが発生した時、その納め過ぎた税金を納税義務者の方にお返ししなければならない。そのような時に備え、還付金を予算化している。(例えば、納税義務者の方が前々年中の所得について、控除を追加する確定申告をされ、それに伴い、前年度の市県民税が減額となった時、あるいは、法人市民税の確定金額が予定納税されていた金額より少なかった時など)	今年度見直し事項	
事業目的	既に納付されていた税金に納め過ぎが発生した時、その納め過ぎた税金を納税義務者の方にお返しすることを目的とする。		
現状と背景	既に納付されていた税金に納め過ぎが発生した時、その納め過ぎた税金を納税義務者の方にお返ししなければならない。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	環境防災課
事業名	自衛官募集事務費
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	33	33		33			33	0
財源内訳	国	33	33	33			33	0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	0		0			0

事業概要	法定受託事務として自衛官募集事務の一部を行っている。自衛官募集ポスター掲示や自衛官募集等広報誌の郵送など。	今年度見直し事項	
事業目的	地方自治法で定められている法定受託事務であり、また自衛隊法では、市町村長は、自衛官の募集に関する事務の一部を行うとされている。		
現状と背景	自衛官の募集環境は、少子化による適齢者の減少や団塊の世代の退職者増等に伴う雇用拡大により、人材の確保が大変厳しい状況にある。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	市民課
事業名	自動車臨時運行許可事務費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	12	12		12			12	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	12	12	12			12	0
	一般財源	0	0		0			0

事業概要	道路運送車両法に基づいて、自動車の臨時運行の許可を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	自動車の臨時運行の許可をしたときに、臨時運行許可証を交付し、かつ、臨時運行許可番号標を貸与する。		
現状と背景	自動車の試運転、新規登録・新規検査・継続検査等のための回送を行う場合などに、申請書の提出を受けて、自動車の臨時運行の許可を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	環境防災課
事業名	災害見舞金支給事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	100	100		100			100	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	100	100		100			100

事業概要	火災、若しくはその他の災害により、自ら居住する建物を被災した市民に見舞金を支給する。	今年度見直し事項	
事業目的	被災した市民に対し、市として見舞いや弔意を表すものであり、相互扶助の観点からも必要な制度である。		
現状と背景	災害見舞金等の給付により応急的な援護を行うことは、被災者への支援のため必要である。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	地域振興課
事業名	境港市防犯協議会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	400	400		400			400	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	400	400		400			400

事業概要	防犯意識の高揚と、防犯活動の推進を図る境港市防犯協議会への補助金	今年度見直し事項	
事業目的	関係団体が相互に連携しあい、防犯意識の高揚と防犯活動を協力で推進し、市民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現を図る。		
現状と背景	犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指し、引き続き支援する。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	貿易観光課
事業名	境水道渡船代替バス運行支援事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	909	813		813			813	▲ 96
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	909	813		813		813	▲ 96

事業概要	美保関・境港間を運行する松江市コミュニティバス(美保関線)の運行経費から運賃収入を引いた差額のうち、両市の利用者割合に応じて経費の一部を負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	平成19年に廃止された境水道渡船の代替交通手段として生活路線バスを運行し、交通手段を確保する。		
現状と背景	平成19年度に運行開始。美保関(宇井渡船場)から境港(境港駅・済生会境港総合病院)間を1日20往復運行。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	総務課
事業名	市民総合保険事業(総務課)
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,714	1,709		1,709			1,709	▲ 5
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	1,000		1,000			1,000	0
	一般財源	714	1,709		709		709	▲ 5

事業概要	市主催事業の参加者等に対する災害補償保険と市の施設に係る賠償責任保険に加入し、市民が事故に遭遇した際に給付等を行なう。	今年度見直し事項	
事業目的	市主催事業等の参加者やボランティア等が事故にあった場合などの補償及び市の施設の瑕疵、市の業務上の過失による賠償		
現状と背景	市主催行事の参加者の怪我による補償。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	地域振興課
事業名	市民総合保険事業(地域振興課)
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	800	859		859			859	59
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	800	859		859			859

事業概要	市民活動保険制度を維持するため、その補償費用を担保する保険に加入する。	今年度見直し事項	
事業目的	市民団体が安心して市民活動に取り組むための環境整備として創設した、市民活動保険制度を維持する。		
現状と背景	「協働のまちづくり」を進めてきた結果、活発化した市民活動に、さらに安心して取り組めるよう、平成20年度に市民活動保険制度を創設。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	地域振興課
事業名	境港市自治連合会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	750	405		675		75	750	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	750	405		675		75	750

事業概要	境港市自治連合会の活動を支援するため、一定額を助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	自治連合会の活動を支援し、各自治会との連携、意見集約など、行政と住民のパイプ役としての機能充実を図る。		
現状と背景	自治連合会には現在、103の自治会が加入し、会長1名副会長6名で運営している。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	総務課
事業名	鳥取県交通安全協会境港地区協会負担金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	46	44		44			44	▲ 2
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	46	44		44			44

事業概要	市民や市内の事業所が参加して、交通安全思想の普及徹底による交通事故のない街づくりのための各種運動を実施している。	今年度見直し事項	
事業目的	協会員と協力し、道路における交通の安全と円滑を図り、交通事故防止活動を行なう。		
現状と背景	境港安全運転運行管理者協議会の活動への参加	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	総務課
事業名	境港地区安全運転運行管理者協議会負担金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	42	42		42			42	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	42	42		42			42

事業概要	安全運転運行管理事業所の団体が連携し、交通安全思想の高揚を図るとともに正しい交通ルールと交通マナーを実践することにより、悲惨な交通事故の防止に努める。	今年度見直し事項	
事業目的	交通安全教育と安全運転管理者の管理能力向上事業の推進		
現状と背景	道路交通法に基づく、安全運転管理者等講習会を受講し、安全運転管理者実務の向上及び職場における交通安全意識の高揚努めている。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	総務課
事業名	県民手帳購入費
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	193	138		138			138	▲ 55
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	193	138		138		138	▲ 55
	一般財源	0	0		0		0	0

事業概要	鳥取県民手帳(鳥取県広報連絡協議会発行)を自治会、市民を対象に購入あっせんするための手帳購入費	今年度見直し事項	
事業目的	境港市や鳥取県の豊富な資料や役立つ情報が掲載されている県民手帳の購入あっせんにより、市民生活の利便性向上を図る。		
現状と背景	県民手帳は市内書店及びコンビニエンスストアでも購入できるが、自治連合会、自治会及び市民から継続して購入あっせん希望がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	地域振興課
事業名	水木しげるロード防犯カメラ設置事業補助金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	3,036		0		2,806	2,806	2,806
財源内訳	国							0
	県	0				1,403	1,403	1,403
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	3,036		0		1,403	1,403

事業概要	水木しげるロード振興会(仮)が水木しげるロード周辺での犯罪の抑止効果を目的に設置する防犯カメラの設置経費に対し、市は市内観光地の防犯対策の一端を担うため経費の一部を助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロード周辺の犯罪の抑止効果を高め、安全に安心して暮らすことのできる地域社会の実現に資する。		
現状と背景	年間170万人が訪れる水木しげるロード周辺では、街頭犯罪が比較的多く発生している状況にある。このため、境港警察署からも犯罪抑止のため、防犯カメラの設置が要望されている。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	13	諸費

所管課	貿易観光課
事業名	地方バス路線維持対策事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	2,153		2,153			2,153	2,153
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	2,153		2,153			2,153

事業概要	生活交通路線として必要なバス路線の運行の維持等を図るための助成を鳥取県と協調して行う。	今年度見直し事項	
事業目的	生活交通路線として必要なバス路線の運行の維持等を図るための助成を行い、地域住民の福祉を確保する。		
現状と背景		その他	